

平成27年 8月 6日
帝 京 大 学
「道の駅」しちのへ
七 戸 町
青森河川国道事務所

「道の駅」しちのへで 夏季休暇に大学生の実習を行います

国土交通省では、地域の観光資源や魅力が集まっている「道の駅」を観光振興や地域づくりを学ぶ学生の実習の場として活用することを進めています。

この度、全国「道の駅」連絡会が協定締結大学と、実習受入れ「道の駅」と調整を行った結果、「道の駅」しちのへでは1名の学生が、就労体験の実習を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

1. 実施日時及び実施者

- 「道の駅」しちのへ（帝京大学学生1名）
平成27年8月10日（月）～24日（月）

2. 実施内容

- 販売している地元特産品等の調査及び生産者への聞き取り
- 地元特産品の効果的なアピール方法等に関する企画提案
- 幅広い年代層が訪れたいくなる、魅力的な情報発信の検討

3. 実施場所

- 「道の駅」しちのへ（七戸町字荒熊内67-94）

※参考として、全国における連携に関する資料を別添します。

(記者発表先) 青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

問い合わせ先

■ 帝京大学

東京都八王子市大塚359番地

電話042-678-3307

キャリアサポートセンター センター長 田口 仁

■ 「道の駅」しちのへ

七戸町字荒熊内67-94

電話0176-62-5777

駅長 高見 昭太郎

■ 七戸町 商工観光課

七戸町字七戸31-2

電話0176-62-2137

商工観光課長 田嶋 邦貴

■ 国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

青森市中央三丁目20-38

電話017-734-4521(代表)

調査第二課長 佐々木 耕嗣(内線451)

※大学と「道の駅」との連携全般については青森河川国道事務所に
問い合わせ願います。

- 地域の魅力の集まる「道の駅」と、地域づくりや観光学等を学ぶ若者が交流することで、**新たな価値の創造**を図り、観光・地域づくりを担う**将来の人材を育成**。**地方創生**にも寄与。
- **33箇所の「道の駅」**で**約60名**の学生が夏季休暇を利用した実習を実施予定
※この他にもゼミ単位での通年での実習を実施

<実施イメージ>



<実施のメリット>

<大学のメリット>

- **道の駅は、地域の資源が集中**し、地方が直面する課題が明確であり、**学習するフィールドとして最適**

<「道の駅」のメリット>

- **若者ならではの視点**、若者の元気による実行力のある企画の実施
- **SNSや口コミ**などを活用した**情報発信**